

大黒屋光太夫記念館 令和4年度特別展 「光太夫とはじめて物語」の開催について

鈴鹿市文化スポーツ部 文化財課

1 名 称

令和4年度特別展「光太夫とはじめて物語」

2 趣 旨

大黒屋光太夫と言えば、決死のロシア横断が有名だが、彼の帰国をきっかけに、日本とロシアの史上初めての外交交渉が行われ、また、様々な物や情報が日本にはじめて紹介されたことは、鈴鹿市民にもそれほど知られていない。そこで、光太夫の帰国によって日本にもたらされた「スケート」「紅茶」「ピアノの情報」「世界地図」など現在の生活に密接に繋がっている物や情報を紹介することで、子どもから大人まで関心をひき、光太夫の帰国が日本の歴史に与えた影響とその後の業績について理解を深めていただきたい。

3 会 期 令和5年1月19日（木）～3月19日（日）

開館 10：00 / 閉館 16：00

休館日：月曜日（休日の場合は開館）・火曜日・第3水曜日

4 会 場

大黒屋光太夫記念館 展示室（約160平米）

〒510-0224 三重県鈴鹿市若松中一丁目1-8

TEL・FAX 059-385-3797

5 入場料

無料

6 主 催

鈴鹿市（〒513-8701 三重県鈴鹿市神戸一丁目18番18号 TEL059-382-9031）

7 展示構成

＊ラクスマン来航と「はじめて物語」

＊光太夫と「はじめて物語」

8 配布物

図録 B5版 会期中先着500名の来館者に無料配布

9 その他

助成 公益財団法人 岡田文化財団

10 展示担当者

鈴鹿市文化スポーツ部 文化財課 学芸員 代田美里